



三井住友海上メットライフ生命保険株式会社、  
株式会社 愛知銀行にて、  
変額個人年金保険『未来航路』販売開始

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社（以下、三井住友海上メットライフ生命／本社：東京都千代田区、代表取締役共同社長：栗岡 威、三宅 伊智朗）は、1月4日より株式会社 愛知銀行を通じて、変額個人年金保険『未来航路』（正式名称：年金総額保証型特別勘定年金特約付変額個人年金保険（2005）以下『未来航路』）の販売を開始します。

現在60歳の方が90歳まで生存する確率は男性：約21.9%、女性：約45.0%（※1）といわれるほど超高齢化が進んでおり、長寿に備えた資金準備に関心が高まる中、当商品は、3タイプの年金受取総額の最低保証があり（※2）、また年金受取期間中も運用を継続することができるなど、“保証される安心”と“運用の楽しみ”というプラスアルファの機能を兼ね備え、多くのお客さまのニーズに合致した商品であると確信しております。私達は個人年金保険の専門会社として、当商品を通じて、より多くのお客さまのお役に立てることを願っております。

※1) 厚生労働省平成16年度「簡易生命表」により三井住友海上メットライフ生命保険株式会社が計算

※2) 年金総額保証型特別勘定年金を選択することにより3つの特約の型による年金受取総額の最低保証があります

< 『未来航路』の主な特徴 >

心強い保証があるから、  
ふやすことを楽しめる。



未来航路

1) 年金の受取総額が保険料を上回る水準で最低保証

年金総額保証型特別勘定年金特約により、所定の条件のもとで特約の型に応じて年金支払開始日の基本保険金額の105%（Ⅰ型）、110%（Ⅱ型）、115%（Ⅲ型）の年金受取総額の最低保証があります。

2) 年金受取開始後も特別勘定で運用を継続

年金受取期間中、積立金は積立期間中と同様に特別勘定での運用を継続できます。





年金受取方法	年金総額保証型特別勘定年金 確定年金 保証期間付終身年金 保証期間付夫婦年金 年金総額保証付終身年金 一括受取
定額年金への移行	契約日から5年以上経過し、かつ年金受取開始日前であれば、一般勘定で運用する定額年金へ移行することができます。この場合、年金受取総額の最低保証はありません。
遺族年金支払特約	積立期間中に被保険者が死亡した場合に、死亡保険金を年金基金に充当し、死亡保険金受取人に死亡保険金の一括受取にかえて年金形式で支払います。

※年金受取総額の最低保証は年金総額保証型特別勘定年金の年金受取期間満了を迎えることで保証されます。



※年金総額保証型特別勘定年金特約付変額個人年金保険（2005）『未来航路』に関する、より詳細な情報については、当社ホームページ（<http://www.msi-metlife.com/>）をご覧ください。

### <三井住友海上メットライフ生命保険株式会社について>

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社は、三井住友海上シティインシュアランス生命保険を引き継いで、2005年10月1日、「三井住友海上」と「メットライフ・インク」が手を結びスタートした個人年金保険の専門会社です。

私たちは、リボンの掛かった白いギフトボックスに、「個人年金は、未来への贈りもの。」という言葉（タグライン）をのせて、より多くの方々に輝く未来をお届けしたいと思っています。そのために、私たちが個人年金の魅力をより多くの方に知ってもらい、お客さまがより素敵に年齢を積み重ねるサポートをすることが、個人年金保険のリーディングカンパニーとしての重要な使命であると考え、日々活動しております。

「お客さまの未来をより輝かせるサポーターであり続ける」というビジョンを掲げ、魅力あふれる個人年金保険を提供する企業。これが三井住友海上メットライフ生命です。

 <p><b>三井住友海上</b></p> <p>日本トップクラスの保険グループ</p> <p>「三井住友海上」グループは、損害保険事業、生命保険事業を中心として金融サービス事業、リスク関連事業を展開し、なかでも損害保険事業においては日本国内屈指の成長性、収益性を誇り、国内損保最大規模のネットワークを実現しています。2001年の「三井住友海上火災保険株式会社」設立以来、日本市場におけるお客さまの厚い信頼を獲得しています。</p> <p>格付 <b>Aa3</b> ムーディーズ (保険財務格付け)(2005.7.29現在)</p> <p><b>AA-</b> スタンダード・アンド・プアーズ (保険財務力) (2005.7.29現在)</p> <p>総資産額 <b>7兆4023億円</b> (2005.3.31現在) (グループ連結ベース)</p> <p><small>※保険財務に関する格付けは、保険会社が保険契約の条件に従い保険金を支払う能力の前提となる保険会社の財務内容について示したものです。※あくまでも格付会社の意見であり、保険金の支払が保証されるものではありません。※本格付けは2005年7月29日現在の評価であり、将来変化する可能性があります。</small></p>	 <p>米国トップクラスの実績と専門性</p> <p>「メットライフ・インク」は、1868年に設立された米国大手の生命保険会社です。保有契約高では全米1位(2004年現在)であり、お客さまにイノベティブな商品やサービスを提供し続け、その顧客数は米国3,700万人、海外900万人にのぼっています。個人年金分野においても米国トップクラスの実績と専門性を誇っています。</p> <p>格付 <b>Aa2</b> ムーディーズ (保険財務格付け)(2005.3.31現在)</p> <p><b>AA</b> スタンダード・アンド・プアーズ (保険財務力) (2005.3.31現在)</p> <p>総資産 <b>38兆5353億円</b> (2004.12.31現在)</p> <p><small>※保険財務に関する格付けは、保険会社が保険契約の条件に従い保険金を支払う能力の前提となる保険会社の財務内容について示したものです。※あくまでも格付会社の意見であり、保険金の支払が保証されるものではありません。※本格付けは2005年3月31日現在の評価であり、将来変化する可能性があります。</small></p>
---	--

本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社 企画総務部 企画部長 漆原範幸 Tel : 03-3284-9112



個人年金は、未来への贈りもの。 **三井住友海上メットライフ生命**  
Mitsui Sumitomo MetLife